

Date:2020/8/3



富山県立高岡工芸高校生30名が 利賀ダムの工事現場を見学



令和2年7月22日(水)に富山県立高岡工芸高等学校の土木環境科3年生の生徒30名が利賀ダムの工事現場を見学しました。

この見学会は、建設業界の担い手確保・育成を目的として、ダム事業や橋梁工事等の現場を見て、体験してもらうことで建設業界の魅力を高校生に伝えるものです。

今回見学した現場ではICTを活用しており、生徒たちはICT建機やドローンの説明を受け、実際に機器に触れることで最新の施工技術を体験しました。

※新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用を徹底して見学会を行いました



ドローンによる記念撮影



職員の話に熱心に聞く生徒たち



ドローン測量体験

—学生の感想—

ドローンによる三次元測量とマシンコントロールバックホウについて、知らないことが多くあり、良い体験ができた。



マシンコントロールバックホウの操作説明

—学生の感想—

ダム工事やダムについて、学校の授業内容より詳しく説明していただき勉強になった。



先輩職員との意見交換会



代表生徒からの挨拶